

(別添1)

看護教員等養成支援事業(通信制教育)学習サポートシステム概要書

目次

① システム概要	-----	P1
----------	-------	----

1) システム稼動サーバー概要

2) 構築プログラム概要

3) データベース概要

② コンテンツの機能概要	-----	P2
--------------	-------	----

① システム概要

看護教員等養成支援事業(通信制教育)において制作されたコンテンツを配信するに要するサーバーシステムの概要を記する。

1) システム稼動サーバー概要

・サーバースペック

DB Server

OS : Windows Server 2012R2 以上

Network : 専用 1GbpsMbps

Web Server

OS : Windows Server 2012R2 以上

Network : 専用 1Gbps

Streaming Server

OS : Windows Server 2008R2 以上

Network : 専用 1Gbps

2) 構築プログラム概要

WebServer : Internet Information Server 8.5(Windows)

Interface : aspx(utf-8) + CSS + JavaScript (Ajax=非同期通信用) + Adobe Flash

3) データベース概要

DBServer : MS-SQL2012

文字コード : utf8

② コンテンツの機能概要

看護教員等養成支援事業(通信制教育)におけるeラーニングコンテンツの仕様を下記に記す。

コンテンツの画面構成

●eラーニングコンテンツ画面上部のボタンの仕様



【メニューボタンの機能】

名称	機能
マイルーム	学習ポータル画面に遷移するボタンです。
コース情報	科目の概要や標準学習時間、著作権や参考文献（URL）など、科目に関する情報をまとめたページへ遷移するボタンです。※「コース」とは「科目」のことを意味します。
目次	科目の目次ページへ遷移するボタンです。こちらから学習したいコンテンツを選ぶことができます。
学習成績	確認テスト・科目認定テストの点数とその解答日が表示されるページへ遷移するボタンです。
サロン	同じ科目の受講者及びチュータ共通の「掲示板」へ遷移するボタンです。
ガイダンス	受講に関する操作やコンテンツの構成、手続きなどを説明するページへ遷移するボタンです。

●科目情報



科目情報にてeラーニングコースに関する基本的な情報を記載。

●目次



目次ボタンをクリック後、ポップアップで目次が表示。



各コース(科目)の学習したいコンテンツを選択して学習することも可能。

●学習成績(確認テスト・科目別認定テストの学習結果)

※イメージは仮。LMS ごとに異なるため下図はあくまでも参考。

SAMP12110819 さんの学習成績				
テスト	得点	解答日	正解数	
二 第1回 確認テスト	0			
二 第2回 確認テスト	0			
二 第3回 確認テスト	0			
二 第4回 確認テスト	0			
二 第5回 確認テスト	0			
二 第6回 確認テスト	0			
二 第7回 確認テスト	0			
二 第8回 確認テスト	0			
二 第9回 確認テスト	0			
二 第10回 確認テスト	0			
二 第11回 確認テスト	0			
二 第12回 確認テスト	0			
二 第13回 確認テスト	0			
二 第14回 確認テスト	0			
二 第15回 確認テスト	0			
科目別認定テスト	0			
合計	0			0/1

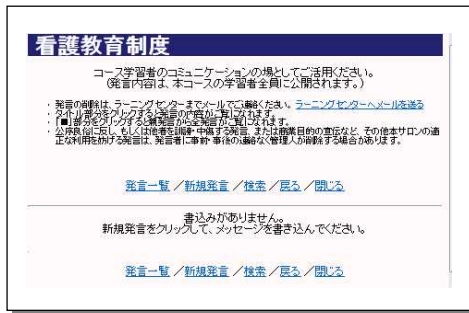
学習成績ボタンをクリック後、各コンテンツ毎に設置されている確認テストと科目別認定テストの解答日・正解数が一覧で確認出来る。各テストをクリックすると解答ページへ遷移。

●サロン(掲示板機能)

※イメージは仮。LMS ごとに異なるため下図はあくまでも参考。



サロンボタンをクリックし、掲示板へリンクする。



学習設計のニーズに合わせた提供が可能なこと。

(例)

- ・科目ごとの掲示板
- ・その他ニーズ毎にグルーピング可能な掲示板

●ガイダンス

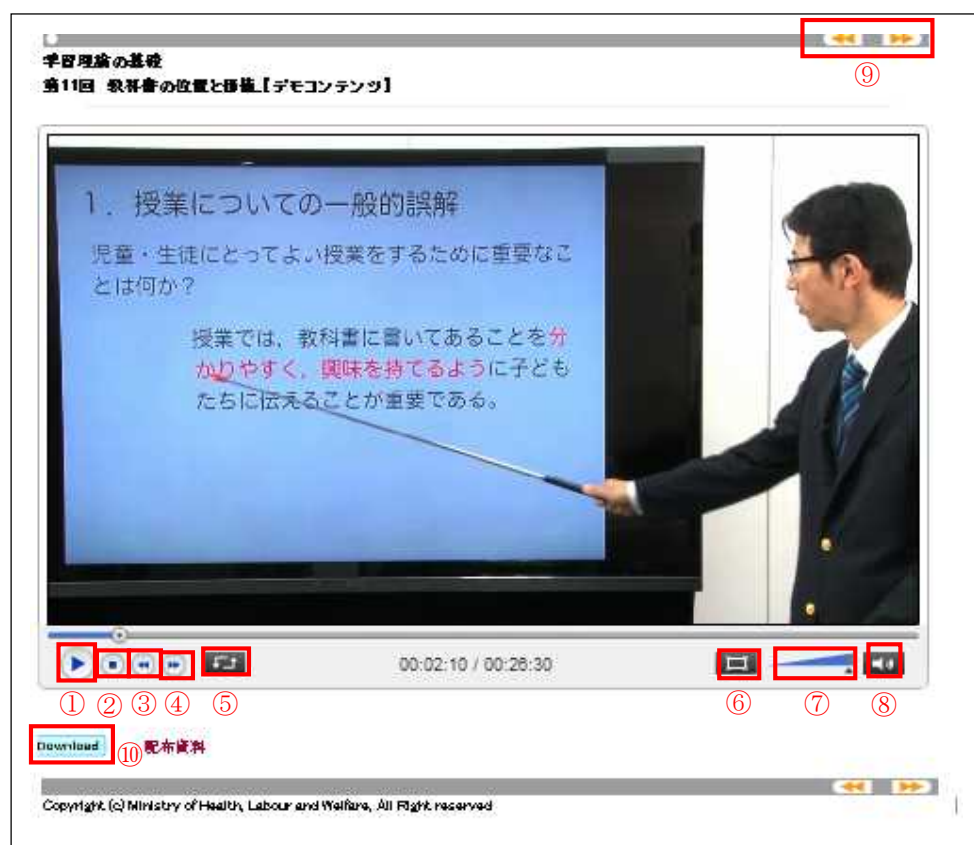


ガイダンスボタンをクリックするとeラーニングコンテンツの利用方法を説明するページがポップアップで表示される。



記載内容は運用する LMS ごとに仕様が異なるため、改編する必要がある。

●コンテンツイメージ



●映像形式

フォーマット種類：




FLV

サイズ 960 x 540

(16 : 9)

高画質 1Mbits/Sec

低画質 0.5Mbits/Sec

	名称	機能
①	再生ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 再生ボタンをクリックすると、講義映像が再生される。 再生ボタンをクリックすると、ボタンが一時停止ボタンに切り替わる。
②	停止ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 停止ボタンをクリックすると、講義映像を最初に戻すことができる。
③	巻き戻しボタン	<ul style="list-style-type: none"> 巻き戻しボタンをクリックすると、講義映像を10秒後ろに戻すことができる。
④	早送りボタン	<ul style="list-style-type: none"> 早送りボタンをクリックすると、講義映像を10秒先に進めることができる。
⑤	全画面表示ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 全画面表示ボタンをクリックすると、講義映像をフルスクリーン表示することができる。
⑥	画質切り替え	<ul style="list-style-type: none"> ボタンをクリックすると、低画質・高画質を切り替えることができます。
⑦	音量調整	<ul style="list-style-type: none"> 講義映像の音量を調整するつまみボタンです。
⑧	ミュート	<ul style="list-style-type: none"> ボタンをクリックすると、音声なし・ありを切り替えることができます。
⑨	ページ遷移ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押すと前後のページへ遷移します。
⑩	ダウンロードボタン	<ul style="list-style-type: none"> 講義資料等のダウンロードを行うことができます。

●確認テスト

※設問イメージ

主要な概念
— 第1回 確認テスト —

Q1 次の文章が、正しいらば○、正しくなければ×を選びなさい。
「制度」とは人びとの「ターン」化された行動様式である。
○ ○ ×

Q2 「制度」とはどのようなものか。次の中からひとつ選びなさい。
○ A 試験を受けるとき、生徒は、席の上に学主題を貼らなければならない。
○ B 「看護学理論」「基礎看護技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を履修していないと、「基礎看護学実習」を履修できない。
○ C 大卒は成績評価が難しいが、大卒は正しい。
○ D 2月18日は本校の創立記念日で、授業は行われない。
○ E 生徒が図書館の図書を貸し出しできるのは、1回につき最大で1冊限りである。

Q3 看護教育執業上、看護教育には看護教育に關する権限や権力がある。それに該当するものを、次の中からすべて選びなさい。
□ A 担当科目の成績評価を、「試験、小レポート、出席状況の合計」と決める。
□ B 随時実習で生徒の受けもも標準を決める。
□ C 生徒全体の実習経験を分析したところ、よい知見を得たので、学業で発表することにする。
□ D 看護技術実習の授業で使うため、看護技術をわかりやすく解説しているDVDを選ぶ。
□ E 生徒が毎年恒例の新人生徒会総会にカンパしてほしいと書ってきたので、返じる。

Q4 次の文章が、正しいらば○、正しくなければ×を選びなさい。
「制度」が定まっていることで、人びとは秩序のある生活をおくることができる。
○ ○ ×

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare. All Right reserved

- ・ランダム出題
- ・択一選択、複数選択の回答形式
- ・解答完了ボタンをクリックすることで、自動採点すると同時に点数結果がデータベースに書き込まれる。
- ・繰り返しテストが可能

※解答結果・解説表示

主要な概念
— 第1回 確認テスト —

再度受験したい方は、**再テスト** ボタンをクリックして、再度テストを受けてください。 → **再テスト**

次へ進みたい方は画面右上の **▶▶** をクリックして、先へ進んでください。

問題	正誤
Q1	×
Q2	×
Q3	×
Q4	×
正解率	0% (0/4)

Q1 次の文章が、正しいらば○、正しくなければ×を選びなさい。
「制度」とは人びとの「ターン」化された行動様式である。
不正解 ○ ×

正解は○。
「制度」についての定義づけは、社会的に、あるいは経済学的に、など、しくつかなされている。その中で、比較的広く定着しているのは、この定義である。この他に、人びとが現実に対してどのような意味づけをしているかを「制度」といって、とする定義づけもある。

- ・再テストボタンを上部に設置
- ・設問番号は各解答結果へリンク
- ・正解結果を表示。正解率も合わせて表示される。
- ・解答結果と解説が同時に表示される。

●科目別認定テスト

※設問ページ

残り時間: あと13分59秒

C. 都道府県ナースセンターの業務の中口は、このことへの支援が含まれている。

D. 看護職者に対する生涯教育やリカレント教育を制度化することは、看護職者がこの倫理を実践しやすくするという意義がある。

Q14 次の文章が、正しければ○、正しくなければ×を選びなさい。

卒業を直前に迎えた3年生から、採血、点滴管理、吸引といった看護技術に自信を持ちたいので演習をしてみたいとの要望を受けた。しかしカリキュラム上そういう授業がないため、カリキュラムのない教育をするわけがこまかいので自己学習をするようにと返答した。

○ ×

Q15 看護教員が教育に従事していく態度として、妥当なのはどれか。次の中からすべて選びなさい。

A. 教育倫理の知識を得て、日ごろ起こるできごとをその観点で捉えたり判断したり、またそれを同僚と共有したりする。

B. 最近の青年心理の特徴などについて学び、生徒、学生を理解しようとする。

C. 学校経営の知識を得て、組織の運営や経営に積極的に参画する。

D. 授業や実習指導など教育活動を中心としつつ、オープンスクールや入試など組織のための仕事にも前向きに取り組む。

E. 入試と看護者に何を求めているか、看護者は社会から信頼を得ているかをいつも探究し、それで見えてきたことを含めて看護教育を行う。

解答完了 やり直し

- ・上部にカウントダウンタイマー設置、設定時間を超えると自動終了及び解答結果が自動で送信される。
 - ・システムによるランダム出題
 - ・択一選択、複数選択出題
 - ・解答完了をクリックすると
 - ・正解率 60%で修了
- 満たない場合は再受験が1回のみ可能。

※解答結果・解説表示

科目履修認定テスト

9問以上正解しないと次へ進めません。 **再テスト** ボタンをクリックして、再度テストを受けてください。 → **再テスト**
2回目でも合格点に満たなかった場合は、科目履修となりません。

9問以上正解の方は画面右上の **▶▶** をクリックして、先へ進んでください。

問題	正誤	問題	正誤
Q1	×	Q9	×
Q2	×	Q10	×
Q3	×	Q11	×
Q4	×	Q12	×
Q5	×	Q13	×
Q6	×	Q14	×
Q7	×	Q15	×
Q8	×	正解率	0% (0/15)

Q1 看護教育制度上、看護教員は看護教育に関する権限や権力がある。それに該当するものを、次の中からすべて選びなさい。

正解 A. 担当科目の成績評価を、「試験、小レポート、出席状況の合計」と決める。

B. 臨地実習で生徒のうけもち患者を決める。

C. 生徒全員の実習記録を分析したところ、よい意見を得たので、学会で発表することにする。

未選択 D. 看護技術演習の授業で使うため、看護技術をわかりやすく解説しているDVDを選ぶ。

E. 生徒が毎年恒例の新入生歓迎会にカンパしてまいりと言ってきたので、応じる。

- ・再テストボタンを上部に設置
- ただし、再受験は1回までに制限
- ・設問番号は各解答結果へリンク
- ・正解結果を表示。正解率も合わせて表示される。
- ・解答結果と解説が同時に表示される。

●コースレビュー(アンケート)

eラーニングの学習お疲れ様でした。
本科目は、アンケート(コースレビュー)の回答をもって終了となります。
回答内容は、コンテンツやeラーニングシステムの改善に役立てさせていただきます。
ご回答を希望しない項目については、未回答としていただくことも可能です。
ご協力を、よろしくお願ひ申し上げます。

Q1	あなたは看護職に就事して何年ですか？
	<input type="radio"/> A. 5年～10年
	<input type="radio"/> B. 10年～15年
	<input type="radio"/> C. 15年～20年
	<input type="radio"/> D. 20年以上
Q2	今回の学習は主どのようなスタイルで利用されましたか？
	<input type="radio"/> A. 勤務先で就業時間中に利用した
	<input type="radio"/> B. 勤務先で就業時間外に利用した
	<input type="radio"/> C. 自宅で利用した
	<input type="radio"/> D. いずれでもない

・択一回答、複数回答、自由記述でのコースレビュー(アンケート)を入力し、修了基準に反映されます。

(別添2)

e ラーニングコースについて

eラーニングコースについて

1 動作環境等

eラーニングコースは以下の環境で正常に動作する。

- ・インターネットエクスプローラ 11
- ・WINDOWS 7 (SP1)、8.1、10
- ・Adobe Flash Player 最新バージョンを推奨、Adobe Reader (プラグインして使用)
- ・ブロードバンド環境推奨
- ・SSL暗号化通信対応環境

2 コースの構成・機能

コースは授業科目毎に構成され、各コンテンツは教材コンテンツ及びテストで構成される。

- (1) 教材コンテンツ一覧は下記の通りであり、付加機能を含め容量は約 200 GBである。

コンテンツ一覧

区分	教育内容	授業内容	単位数	コンテンツ数	実収録時間(分)	総容量(GB)
基礎分野	教育の基盤	教育原理	1	30	900	13.8
		教育方法	1	15	450	6.9
		教育心理学	1	30	900	13.8
		教育評価	1	15	450	6.9
専門分野	看護論	看護論	1	30	900	13.8
	看護教育学	看護教育論	1	15	450	6.9
		看護教育制度	1	15	450	6.9
	看護教育課程	看護教育課程論	2	45	1350	20.7
	看護教育方法	看護教育方法論	3	90	2700	41.4
	看護教育演習	専門領域別看護論	1	15	900	13.8
	看護教育評価	看護教育評価論	1	30	900	13.8
	研究	研究方法	1	30	900	13.8
	看護学校経営	看護学校管理	1	15	450	6.9
			16	375	11700	179.4

(2) テスト

テストは原則として1コンテンツの視聴を終了するごとに、当該コンテンツの内容を理解したことを確認するための「確認テスト」及び1授業科目の全コンテンツを視聴終了するごとに実施する「科目履修認定テスト」で構成される。

「科目履修認定テスト」の修了をもって当該単位の認定を行い、認定は一定の時間内に60%以上の正答率を必要とする。

3 その他の機能

2にあげたもののほかシステムが有する機能は以下のとおり。

(1) コンテンツ

- ①動画再生（早送り、巻き戻し、画質切替が可能）機能
- ②資料ダウンロード機能

(2) テスト

- ①出題割合指定でのランダム出題設定機能
- ②プール出題設定機能
- ③解答回数無制限/制限機能
- ④修了条件指定機能
- ⑤解答時間制限機能
- ⑥解答必須設定機能
- ⑦即時採点、フィードバック（解説表示）機能

(3) エクササイズ

- ①解答必須仕様
- ②即時フィードバック（解説表示）機能

(4) 掲示板機能

当該授業科目の受講者同士が、システム上で意見交換が可能な掲示板を有すること。

(5) SCORM 対応について

現状、SCORMには対応していないが、SCORMのバージョンを確認の上、対応することは可能。（一般的にはSCORM Ver. 1.2またはSCORM Ver. 2004）

(6) コンテンツの移行について

委託期間終了後、適次年度の運用に支障がないように次年度実施事業者へコンテンツを移行すること。